

令和5年度市シニア連支部会員数

支 部	クラブ数	会員数
豊 科	6	408
穂 高	16	856
三 郷	8	617
堀 金	1	59
明 科	R4 年度休会	
合 計	31	1940



第23号 2024年(令和6年)3月15日発行

2012年10月15日創刊

発行所

安曇野市シニアクラブ連合会
 安曇野市社会福祉協議会内
 〒399-8205
 安曇野市豊科 4160-1
 TEL.0263-72-1871

発行者 中村 守良
 印刷 株式会社
 ニチコミ静岡支店
 TEL.054-283-5424

新年に誓う



副会長

古屋固四郎

楽しいはずの新年早々、能

登半島地震が発生して多くの犠牲者が出てしまった。まだ発見できない人がいるようです。天災とはいえ恐ろしいことである。謹んでお見舞い申し上げます。早い復興を祈願いたします。

また次の日には羽田空港で飛行機衝突事故が発生した。大惨事であるが、幸い犠牲者が少なく良かった。

今年には波乱の幕開けとなったが、これからは何もないことを祈りたい。

安曇野市シニア、三郷シニア、単位クラブにはたくさん課題がある。私はまだイソップ物語の一人目レンガ職

人、上手く積むことができず何回も積み直している。納得いくレンガ積みにはほど遠い。今年は三人目のレンガ職人を目指し頑張りたい。

長野県シニアクラブ連合会の大会宣言、健康・友愛・奉仕の全国運動をはじめ、仲間づくり、趣味、文化、芸能等のサークル活動を通じて高齢者の知識・経験を生かせる仲間づくりをしたい。

私のモットー『笑う門には福来たる』を推進できる年になるようお願いしたい。

目次

新年に誓う	1
豊科公民館館長挨拶	2
マレットゴルフ大会	3
安曇野市シニアクラブ連合会作品展	4・5
安曇野市シニアクラブ連合会芸能大会	6～9
花壇コンクール	10
「市長・社協会長に…」	11
会員文芸・編集後記	12





「4年ぶり」ではなく「今年も」です

豊科公民館館長 白井知

今年度は「4年ぶり」という言葉をたくさん聞いた年でした。でも、安曇野市シニアクラブ連合会の皆さんは違います。「今年も」です。「コロナだから」と、いろいろな行事が縮小・中止される中、感染対策をしっかりとりながら開催方法を模索しつつ続けてこられた作品展と芸能大会です。「今年も」安曇野市シニアクラブ連合会の作品展・芸能大会が豊科公民館で開催されました。皆さんの熱意がそのまま保たれてきたこと、本当に素晴らしいことだと思います。

増えているとのこと。しかもその作品は多岐にわたっていること。そしてどの作品にも作られた方の思いや情熱がたくさん詰まっています、思わず足を止めて見入ってしまうものばかりであること。素晴らしい作品展でした。人生の先輩方のたくさんの方の力作を見せていただくと、私自身が「がんばれ」と励まされているような感じがしました。

また、芸能大会でも、様々なジャンルで今まで積み重ねてこられたものを発表されている。これもまた素晴らしいことだと思います。

きな道標になるものだと思います。これからも健康に留意され、私たちに素敵な作品やステージを見せていただきたいと思いました。

今年も、展示された作品は力作ぞろいでした。昨年度よりも出品された方、点数とも

作品展でも芸能大会でも頑張っておられる先輩方の姿は、これから続く私たちの大



私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

友好を深めたマレットゴルフ大会

体育部長 松澤 公輔



本年度のマレットゴルフ大会は、10月10日(火)に、三郷・黒沢マレットゴルフ場で開催しました。前日までの雨で心配しましたが、三郷支部の役員の方々に、前日の夕方にかけて水かきや駐車場の整備などをしていただき、当日は好条件のもとで開催することができました。

今年度は、市シニアクラブ連合会の新会員増強対策の一環として、今後シニアクラブ入会が期待される会員以外の皆さんに声を掛けました。その結果、三郷支部内で男性3名の参加がありました。大会の参加者は全体で70名(男性51名・女性19名)となりました。

コースは前日の整備もありましたが、難しいコースとはいえホールインワン達成者が9名出るなど、皆さん日頃の練習の成果が発揮された大会となり、厳しい中にも友好を深めることができ、意義のある大会となりました。



私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

安曇野市シニアクラブ連合会 作品展

令和5年
11/21(火)～24(金)



私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

作品展

中村 守良

今年度も安曇野市シニアクラブ連合会の作品展・芸能大会が盛大に開催されました。

令和5年11月21日から24日まで豊科公民館にて作品展、23日には芸能大会が開催され、多数の観賞者、参加者が訪れ秋の日のひとときを楽しまれたことと思います。

2000点近い作品展示と13組の芸能祭参加があり、参加各位の並々ならぬ努力の跡が感じられます。作品展では絵画・写真・書・手芸等々、毎年お馴染みの方や新しく参加された方の名前が見えます。皆様の1年間の努力の結晶が作品の中に見て取れます。

観賞者も、会員や家族のみならず、会員以外の市民の方や安曇野市民以外の方も多数観賞されたようです。毎年作品の質も上達してきているように思います。

今後益々向上させ、今回の

作品展に数多くの作品が出品されることを切に期待します。

作品展に

出展して

寺所シニアクラブひさご会

堀金 敏男

ここ数年、安曇野市シニアクラブ連合会の作品展に写真を出品しております。

私の写真歴は、長年勤めた職場を定年退職後、アマチュア写真クラブで活躍していた先輩からの勧誘でした。何の趣味もない私でしたので、友達作りにと加入させてもらいました。

早速カメラ・三脚等を用意し、先輩の指導を受けながら安曇野の景色を中心に撮影を試みました。慣れるうちに一人でも暇を見つけては、県内の範囲で春夏秋冬、テレビ・新聞等の情報を参考に、

景色・行事等テーマを定めないうで撮影しております。お陰様で、県内の道路状況や景勝地の情報等に詳しくなり、何かと役に立っております。

今は、クラブ（会員12名）の例会が月1回あり、各々が作品3点を持ち寄り情報交換しながら、また講師が前月の写真について講評を付けて返却してくれまので、認識を共有しながら学んでいます。

今年度の作品展に出品した「秋終いの棚田」は千曲市の姨捨の棚田で撮影したものです。今では珍しい稲のはぜ掛けを前面に、後方に野焼きの煙を入れて棚田の広がりや念頭に撮影しました。ここは年間を通して撮影ポイントが多く、特に春の田植え・秋の稲刈りの時期が好きです。

今後も体調管理とボケ防止のためにも、写真仲間と撮影を続けていきたいと思えます。

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

令和5年11/23(木)

安曇野市シニアクラブ連合会

芸能大会

楽しかった芸能大会

女性部長 勝山 孝子

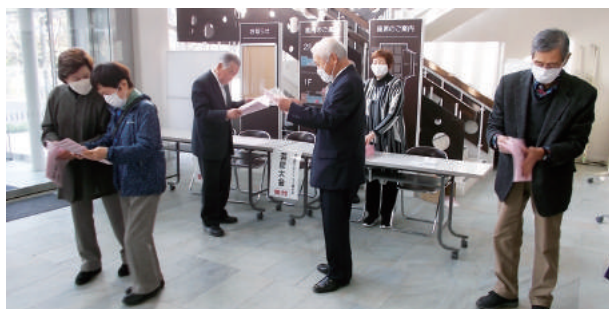
令和5年11月23日に開催された芸能大会は昨年より番数が減りましたが、始めから終わりまで会員一人ひとりの熱意あふれる、すばらしい舞台発表となりました。

歌、踊り、器楽演奏など、特に後半に出演された歌謡浪

曲「俵屋玄蕃」は長い曲が朗々と披露され、謡い終わると客席からたくさんの方の拍手が送られました。

また、毎年舞台を進行するために、一般の会員さんのお手伝いが求められますが、慣れない仕事なのに皆さんテキ

パキと進められ、支障なく無事終了できました。
令和6年の芸能発表も、大勢の皆様にご満足いただけますよう、係員一同頑張ります。



受付会場



観客席



開会あいさつ



表彰授与式



芸能大会担当のあいさつ



来賓あいさつ

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています



豊科アルプス区銀嶺会「モルゲンレーテ」ほか



穂高等々力町白寿会「安曇節」



三郷中萱長寿会「花笠音頭」ほか



穂高常念クラブ「信濃恋歌」



豊科吉野高齢者友の会「嵯峨野」



豊科新屋和楽会「花笠音頭」ほか



豊科新屋和楽会「愛の道」



三郷七日市場 みやび会「三郷音頭」ほか

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

偶然の出会い

安曇野市シニアクラブ連合会のイベントの一つに芸能大会があります。日頃から仲間たちと稽古に励み、四方山話に興じ発表会を待つ人も多いことでしょう。

館内に入ってみると空席の

多いことが気掛かりでした。やがて幕が上がリ、緊張した足取りで出演者が現れ開演です。

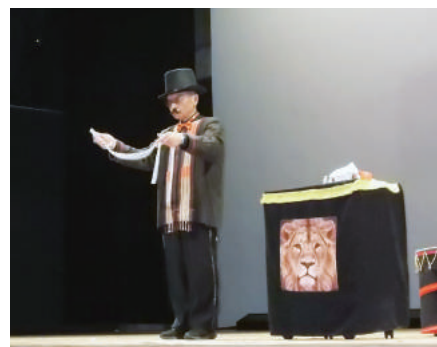
私は、このような催しを見るときは漠然と観賞せず、自分の物差ししの範囲で審査、採

点をして自分の感性を養うことと見る楽しみが倍になります。例えば舞踊の場合、手足の動作にも一定の『形』があり、扇子の場合176の形があります。どの形を使うか作品の内容を見て決めます。

西原旭クラブ
柳原 和男



豊科寺所シニアクラブひさご会
「俵星玄蕃元禄名槍譜」



穂高西原旭クラブ「マジック」



穂高新屋三ツ矢会「穂高サンバ」

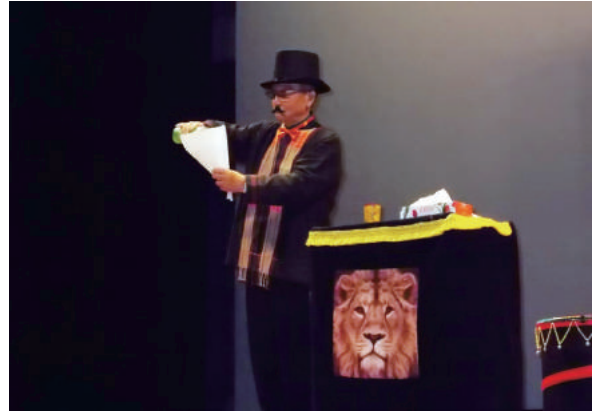


三郷ひといちばシニアクラブ
「ふる里の母」ほか



豊科吉野高齢者友の会
「悲しい酒」

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています



芸能大会に参加して

アルプス区銀嶺会 コーラス部 小川みゆき

コロナが終息とまではならない中、11月23日シニア芸能大会でコーラス部の発表を行うことができました。

感染予防のため練習が思うようにできず、なんとか2月頃から発表に向け大谷先生のご指導のもと公民館において練習を7月まで行い、翌月からは老人福祉センターに場所を移し、本番に備えピアノの伴奏に合わせ、さらに入退場

本日の芸能大会は、私の予想を遥かに越えた味の濃い出来栄でした。

さて、私事になり手前味噌をお許し願ってお話いたします。

趣味で詩吟を始めたのは40才のころ、松本市に本部のある『菊水流日本吟道会』という、当時1000名を越す組織団体へ入会したのが始まりです。昭和54年のこと、創立

記念大会を東京の『歌舞伎座』で公演することに決まりました。私は、舞台に立ち足のがくがく震えに耐えながら役目を果たした感動に声も出ませんでした。宗家、家元の指導力、強い意志と決断力、仲間の信頼と絆により紆余曲折の困難を乗り越えて、不可能な夢を可能にした偶然の出会いを大切にしています。

の仕方まで練習を何回も何回も重ねました。そして、10分間の持ち時間の中で3曲を歌わせていただきました。

①モルゲンレーテ(朝焼け)

②夏の日の贈り物

③ひよっこりひよっくたん島

練習の成果を出そうと、あがらないように・いつも通り声が出るように・全員が合わせられるようにと願いつつ歌ったつもりですが、どうだっ

たでしょうか？不安がいつぱいのまま終わりました。十分満足とはいきませんが、何とかなったかな？とも感じています。

さらに、部員の絆も深まったように感じられた発表会でもありました。

本大会に向けご尽力いただきました方々に心より御礼申し上げます。

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています



花いっぱい花壇審査コンクールにおいて、特別賞第1位の評価をいただき大変ありがとうございました。

私共の花壇は、岩原公民館前の県道塩尻鍋割穂高線を挟んだ前庭にて長年花壇づくり

花壇コンクール特別賞受賞 御礼の言

岩原豊葦会 萩原 賢司

をし、地域の皆さんより親んでいただいております。コロナ禍の中でも、花壇づくりが豊葦会の活動の柱でありました。本年はとにかく暑く、花壇への水くれ等の管理が大変でしたが、クラブ員の皆さん力を合わせて、春から種を蒔き、ポットに移植し、花壇に植え付け、水をやり、草取り、摘花に頑張ってきた結果の受賞であり、光栄であり感謝しております。

これからもクラブ員の仲間づくりと合わせ、地域の皆さんに喜んでいただける花壇づくりを目指し頑張っております。

安曇野市シニアクラブ連合会の益々の発展をご祈念し、お礼の言葉とさせていただきます。



私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています



市長・社協会長に「シニアクラブ活動への御支援 のお願い」を致しました！

副会長 松澤 公輔

近年、シニアクラブの会員数の減少・単位クラブの休会・支部の消滅が続いている現状を踏まえ、当シニア連では正副会長・監事による「連合会のあり方検討会」で検討を重ねています。同時に県シニア連会長名による「シニアクラブ活動への御支援のお願い（写真）」をすることに
なり、去る11月29日には小松市社協会長を、12月8日には中山副市長（太田市市長は休養中）をあり方検討会のメンバーが訪問して支援のお願いをしました。市シニア連からは、過去の各支部別の会員数の推移・休会中の単位クラブ名等を提示して現状を説明し、意見の交換をしました。副市長からは、担当部と社協

とも相談して対応したいとお話をいただきました。後日、市側から区長へどのようなことを依頼していくかとの話があり、12月の市シニア連役員会で協議をしました。当シニア連のあり方について検討を重ね、要請する内容等を明確にしてから次年度区長会への依頼をすることとしました。

今後、当シニア連としては、魅力のあるシニアクラブとして発展するための活動具
体策を検討し、その実現に向けて努力しましょう。

安曇野市長 太田 寛 様

シニアクラブ活動への御支援のお願い

日頃より、シニアクラブの活動に対し御理解・御協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、私たちシニアクラブは、高齢者の意欲と知識・活力を結集し、生きがい・健康づくりと住みよい地域づくりを実現するため、仲間づくり活動、趣味、文化、芸能などのサークル活動、児童の登下校時の見守り活動、地域文化の保存、伝承活動などに取り組んできました。

人口減少社会を迎え、高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯が増加している今日、高齢者が、楽しく、生きがいをもって地域で暮らしていくための、健康で仲間と支え合いながら住みよい地域づくりを推進しているシニアクラブの役割はより重要になっており、私たちは、誇りを持って活動の歩みを進めていかねければなりません。

しかしながらシニアクラブの会員数は、高齢者の増加にもかかわらず減少し続け、地域によってはシニアクラブが消滅してしまい、高齢者が、楽しく、生きがいをもって地域で暮らしていくことに支障が生じています。

とりわけ3年前の令和2年1月に発した新型コロナウイルス感染症による対人交流の制限により、多くのシニアクラブが休会に追い込まれている現状があります。

つきましては、老人福祉法第13条第2項の趣旨に則り引き続きの御支援をお願いするとともに、コロナ禍により休会したシニアクラブの復活及び未設置地域における新たなシニアクラブの設立に御配慮いただき、高齢者が楽しく、生きがいを持って地域で暮らしていけるよう御尽力いただきたくお願いいたします。

令和5年11月1日

一般財団法人長野県シニアクラブ連合会
会長 唐澤 光 章

市長に提出したお願い文書

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています

会員文芸

俳句

初春や健康祈る信濃富士

天高く雲の流れや露天風呂

西原旭クラブ

佐伯 治海

能登地震涙も凍る支え合へ

辰年も元気で暮す年賀状

新屋和楽会

上條 強

捨てし恋拾い直して返り花

好奇心の種すこやかに女正月

熊倉春日会

小川 初子

雪の峡列車音無く駅に着く

梅が香に背筋伸ばすや丘の道

熊倉春日会

相澤 亮平

春雪や常念岳の真新し

農道を園児の列や春きざす

熊倉春日会

相澤 照子

熱爛や愚痴の数々聞き流す
身ほとりに本と手鏡長き夜
服薬の一滴二滴縫ひ初め

中萱長寿会 大澤 文子

寺社参り仁王の顔に初日かな

七日粥舌先そつてすすり喰い

秋刀魚さげ友訪ね行き盃交す

中萱長寿会 小林 清次

編集後記

令和6年も元日より能登半島地震があり、2日には飛行機事故と大変な事態が発生しました。

連合会の中では、昨年9月に藤岡会長が逝去され、役員の中に動揺が走りました。

皆で次期総会までなんとか頑張ろうと努力してきました。

動揺の中でも各種行事を無事遂行してきました。

令和6年は無事に過ごせるように祈っています。

最後に、連合会の運営にあたり、役員・会員・市役所・社協事務局・豊科公民館各位の絶大なるご協力に對して、最大限の感謝とお礼を申し上げます。

スポンサーへの御礼

本誌発行に際しましてご協力頂きましたスポンサー各位に厚く御礼を申し上げます。今後とも倍旧のご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

私たちは安曇野市シニアクラブ連合会の活動を応援しています